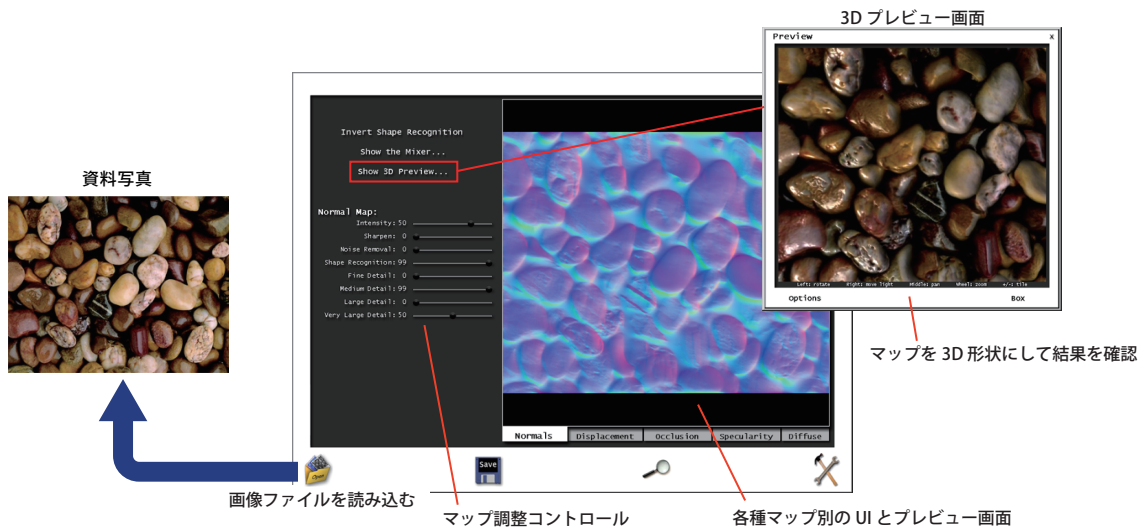


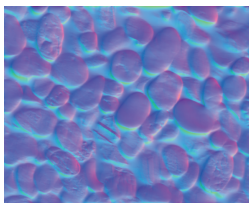
CrazyBump

写真から法線マップ、ディスプレイメントマップ、光沢マップを生成し、マップによる凸凹の模様をすばやくプレビュー、調整できる3Dマップの生成ツール。

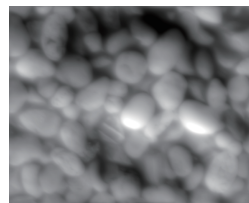


機能概要

- 画像ファイル、またはクリップボードからテクスチャを読み込むことができます。
- 生成可能なマップの種類：



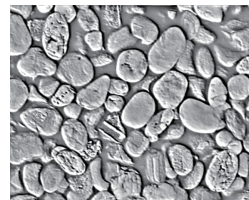
法線（ノーマル）マップ
- モデルの法線を入れ替えて凸凹を擬似的にを表示します。



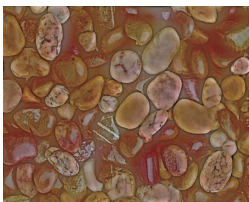
ディスプレイメントマップ
- モデルの座標値を動かして凸凹を付けます。



オクルージョンマップ
- 擬似的な凸凹の影を反映させます。



光沢（スペキュラ）マップ
- 擬似的な凸凹の光沢を反映させます。



拡散色（デフューズ）マップ
- 元のテクスチャです。モデルに適用する前に微調整することができます。

- 自動化処理機能によって複数のテクスチャの法線マップとディスプレイメントマップを一括で生成することができます。
 - 3D プレビュー機能によってマップを3D形状に適用し、結果をリアルタイムに確認することができます。
- また、モデルを読み込むこともできます。対応形式：*.obj、*.dae、*.ase、*.ask、*.x

最小システム条件

- CPU：Pentium III 以上
- グラフィックスカード：Pixel Shader 1.3 搭載
DirectX 9 グラフィックスカード
- メモリ：1 GB
- OS：Windows 2000、XP、Vista

推奨システム条件

- CPU：Intel Core 2 Duo 以上；4 コアまで利用可能。
- グラフィックスカード：Pixel Shader 2.0 搭載
DirectX 9 グラフィックスカード
(Nvidia GeForce 5200 以上、Radeon 9500 以上、または Intel 910 以上)
- メモリ：2 GB
- OS：Windows 2000、XP (32-bit/64-bit)、Vista (32-bit/64-bit)

■販売等に関するお問い合わせはこちらまで